

令和5年10月16日

智頭町議会議長 谷口 雅人 様

広報広聴常任委員長 波多 恵理子

### 委員会調査報告書

本委員会の調査事件について調査を実施したので、智頭町議会会議規則第7条の規定により、下記のとおり報告します。

#### 記

##### 1. 期 日

令和5年9月26日（火）

##### 2. 場 所

東京都千代田区大手町1丁目3-7 日経ホール

##### 3. 内 容

町村議会広報研修会

1部「広報担当者が知っておきたい法律知識」

弁護士 玉置 奈々子氏

2部「なるほどそうか・・・知ってよかった読者を夢中にさせる広報誌づくりの基礎の基礎」

メディアプランナー 白木 一誠氏

3部「パッと伝わる広報誌に やってはいけないデザイン講座」

グラフィックデザイナー 平本 久美子氏

##### 4. 派遣委員

波多 恵理子 議員、岡田 光弘 議員、田中 賢 議員、谷口 翔馬議員、大河原 昭洋議員、安道 泰治議員

##### 5. 所 感

令和5年度町村議会広報研修会が東京都の日経ホールで開催された。コロナ禍では人数制限が行われていたが、5類になった今年は委員全員で参加することができた。

最初に弁護士の玉置氏より議会だより作成に関する法律上気をつける点、著作権などについて多くの具体例をもとに学んだ。次にメディアプランナー白木一誠氏より広報紙づくりの基礎の説明を受けた。住民ニーズをしっかりと捉え、町民が読みやすい広報紙を目ざすためには、企画力、編集力、デザイン力を磨くべきであり、地域住民にとって必要かつ永続的、恒久的テーマ性のある企画

を心掛け、行政姿勢や変化する住民心情や思いを分かりやすく伝える工夫をし、デザインで企画の意図、編集に合わせしっかりと対応することなどを学んだ。最後はグラフィックデザイナー 平本久美子氏に「パッと伝わる広報紙に やってはいけないデザイン講座」というタイトルで、デザインを行う前にターゲットとゴールを決めて、主役を大きく作り、ジャンプ率・フォント・余白と整列を見直すことが大切であること、読みやすい紙面にするには、少ない色数、強い見出しを意識することなどを受講した。

9月定例会が閉会し初めての議会だより編集作業が行われるこの時期に、新しい広報担当者全員で全国研修会に参加できたことは意義あるものと思う。研修で学んだことを参考にし、今後も議会だよりを通じ、町民の皆さんに議会の活動をお伝えし、議会を身近なものに感じていただけるよう研鑽を積んでいきたいと強く感じた。